

令和5年度第1回鹿児島市DX推進委員会

○日時：令和5年8月1日(火)
9時30分～10時30分

○場所：東別館11階 1101会議室

会 次 第

1 開 会

2 DX推進部長あいさつ

3 委員紹介

4 委員長及び副委員長の選出

5 報告事項

- (1) 鹿児島市デジタル化推進の優先取組事項 …【資料1】
- (2) 鹿児島市DX推進計画の進捗状況について …【資料2】
…【資料3】
- (3) 令和5年度デジタル田園都市国家構想交付金の交付決定事業について …【資料4】
- (4) ICTで住みよいまち推進基盤の構築について …【資料5】
- (5) 鹿児島デジタルスマートシティ推進協議会設置に向けた検討について …【資料6】

6 閉 会

配付資料

- 【資料1】 鹿児島市デジタル化推進の優先取組事項
 - 【資料2】 鹿児島市DX推進計画の進捗状況について
 - 【資料3】 鹿児島市DX推進計画の具体策毎の取組状況一覧
 - 【資料4】 令和5年度デジタル田園都市国家構想交付金の交付決定事業について
 - 【資料5】 ICTで住みよいまち推進基盤の構築について
 - 【資料6】 鹿児島デジタルスマートシティ推進協議会設置に向けた検討について
- 鹿児島市DX推進委員会設置要綱
鹿児島市DX推進計画（本編・概要版）

[報告事項(1)]鹿兒島市デジタル化推進の優先取組事項

D X 推進計画 基本理念【ICTで住みよいまちへ】

資料1

基本方針1. もっと便利な市民サービスの提供

①オンライン手続の推進／②窓口のデジタル化

電子申請の推進を含め、繁忙期の窓口混雑解消や申請書類を書く手間の省力化に向けたICTの活用を進めます

谷山支所改修(R8)に向けて市民が利用しやすく職員が効率的に業務が行えるICT活用策の検討を進めます

③情報発信の充実／④暮らしを充実させるデジタル化

ICTを活用し市民に必要な情報を届けるとともに、便利な市民サービスの利用を促進する、効果的な情報発信を進めます

市民が安心・安全にデジタル化の恩恵を享受できるよう、引き続きセキュリティ対策を実施するとともに、デジタル化の取組とその安全性のPRを進めます

基本方針2. 地域におけるデジタル化の推進

⑤地域社会のデジタル化

デジタル田園都市国家構想に基づき官民が連携し地域課題を解決するためのデジタル基盤の検討を進めます

主に学習目的で利用される施設へのWi-Fi設置を進めます

⑥産業・観光のデジタル化

民間事業者のICTを活用した事業展開を支援する取組を進めます

⑦健康分野へのICT活用

引き続きオンラインでの保健指導等の充実を進めます

⑧都市・交通のデジタル化

市の公共交通機関や提供するサービスへのICT活用を進めます

基本方針3. ICTリテラシーの向上の推進

⑨市民のICTリテラシー向上の支援

高齢者や学生をメインターゲットとし、引き続き、市民ICTリテラシーの向上のための取組を進めます

⑩職員のICTリテラシーの向上

職場からデジタル化のアイデアが生まれるよう、eラーニングや外部講師による研修等を実施し、人材育成を進めます

基本方針4. デジタル化による職員の働き方改革

⑪効率的な業務推進と市民サービス向上

RPA等の活用により効率化が図られた業務を参考に横展開し、業務の効率化を進めます

職員間の新たな連絡手段・ファイル共有ツールの導入を検討し、業務の効率化・ペーパーレス化を進めます

引き続き民間人材の知見を活用し、ICTを活用した各所属の業務の見直し等を、より効果的に進めます

以上を当面の優先取組事項として整理し、DX推進部署は同取組事項に特に重点をおき、庁内外と連携した本市デジタル化の取組を進めます

基本方針 2	地域におけるデジタル化の推進	進捗状況	◎
--------	----------------	------	---

<目標指標の進捗状況>

ICT関連企業との立地協定件数は7件、オンライン相談は19箇所を導入している。立地協定件数は目標値を達成しており、オンライン相談は目標値を達成していないものの、目標指標の進捗率は90%を超えているため、基本方針2について十分達成されている状況である。

目標指標	R4年度 目標値	R4年度 実績値	進捗率	進捗状況	R8目標値 (参考)
ICT関連企業の立地協定件数[No. 42]	3件	7件	233.3%	◎	15件
オンライン相談の導入部署数[No. 49]	20箇所	19箇所	95.0%		27箇所

<施策ごとの主な具体策の進捗状況>

施策	主な具体策の進捗状況(令和4年度)			
施策⑤ 地域社会のデジタル化				
公衆無線LANを導入した公共施設数(累計)[No. 37]	目標値(施設)	実績値(施設)	進捗率	進捗状況
	39	41	105.1%	◎
施策⑥ 産業・観光のデジタル化				
創業支援等事業計画に基づく創業者数(累計)[No. 43]	目標値(件)	実績値(件)	進捗率	進捗状況
	36	83	230.6%	◎
ホームページ(イベント情報等)へのアクセス数(PV数)[No. 46]	目標値(千人)	実績値(千人)	進捗率	進捗状況
	3,113	3,113	100.0%	◎
施策⑦ 健康分野へのICT活用				
ICTを活用した保健指導人数(健康相談)[No. 52]	目標値(人)	実績値(人)	進捗率	進捗状況
	17	12	70.6%	○
母子健康手帳アプリ登録者数[No. 54]	目標値(人)	実績値(人)	進捗率	進捗状況
	2,216	6,574	296.7%	◎
施策⑧ 都市・交通のデジタル化				
バスロケーションシステム導入によりあいばすの利便性が向上したと感じる利用者の割合[No. 56]	目標値(%)	実績値(%)	進捗率	進捗状況
	30.0	34.3	114.3%	◎
「かごりん」の年間利用回数[No. 58]	目標値(回)	実績値(回)	進捗率	進捗状況
	164,000	160,728	98.0%	◎

基本方針 3	ICTリテラシー向上の推進	進捗状況	◎
--------	---------------	------	---

<目標指標の進捗状況>

市民向け講座の参加者数は1,715人、職員研修は69回開催しており、いずれも目標値を達成していることから、基本方針3について十分達成されている状況である。

目標指標	R4年度 目標値	R4年度 実績値	進捗率	進捗状況	R8目標値 (参考)
市民向け講座の参加者数[No. 68][No. 72]	1,500人	1,715人	114.3%	◎	1,500人
職員研修の開催[No. 77]	30回	69回	230.0%		50回

<施策ごとの主な具体策の進捗状況>

施策	主な具体策の進捗状況(令和4年度)			
施策⑨ 市民のICTリテラシー向上の支援				
ICT基礎講座の受講者数[No. 72]	目標値(人)	実績値(人)	進捗率	進捗状況
	1,300	1,227	94.4%	◎
施策⑩ 職員のICTリテラシーの向上				
情報セキュリティに関する職員のe-ラーニング研修受講率[No. 76]	目標値(%)	実績値(%)	進捗率	進捗状況
	100	100	100.0%	◎

基本方針 4	デジタル化による職員の働き方改革	進捗状況	○																			
<p><目標指標の進捗状況></p> <p>RPA等の活用による作業時間削減は682.5時間、AI会議録作成支援システムの利用部署の割合は67.5%となっており、いずれも令和4年度の目標値を達成していないものの、目標指標の進捗率の平均は70.7%となっており、基本方針4は概ね達成されている状況である。</p>																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標指標</th> <th>R4年度 目標値</th> <th>R4年度 実績値</th> <th>進捗率</th> <th>進捗状況</th> <th>R8目標値 (参考)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>RPA等の活用による作業時間削減 [No. 81]</td> <td>1,400時間</td> <td>682.5時間</td> <td>48.8%</td> <td rowspan="2">○</td> <td>7,000時間</td> </tr> <tr> <td>AI会議録作成支援システムの利用部署の割合 [No. 81]</td> <td>72.8%</td> <td>67.5%</td> <td>92.7%</td> <td>90.0%</td> </tr> </tbody> </table>				目標指標	R4年度 目標値	R4年度 実績値	進捗率	進捗状況	R8目標値 (参考)	RPA等の活用による作業時間削減 [No. 81]	1,400時間	682.5時間	48.8%	○	7,000時間	AI会議録作成支援システムの利用部署の割合 [No. 81]	72.8%	67.5%	92.7%	90.0%		
目標指標	R4年度 目標値	R4年度 実績値	進捗率	進捗状況	R8目標値 (参考)																	
RPA等の活用による作業時間削減 [No. 81]	1,400時間	682.5時間	48.8%	○	7,000時間																	
AI会議録作成支援システムの利用部署の割合 [No. 81]	72.8%	67.5%	92.7%		90.0%																	
<p><施策ごとの主な具体策の進捗状況></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施策</th> <th colspan="4">主な具体策の進捗状況(令和4年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="5">施策① 効率的な業務推進と市民サービス向上</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">デジタル式預貯金照会システム導入に伴う預貯金差押額 [No. 82]</td> <td>目標値(千円)</td> <td>実績値(千円)</td> <td>進捗率</td> <td>進捗状況</td> </tr> <tr> <td>106,848</td> <td>105,848</td> <td>99.1%</td> <td>◎</td> </tr> </tbody> </table>				施策	主な具体策の進捗状況(令和4年度)				施策① 効率的な業務推進と市民サービス向上					デジタル式預貯金照会システム導入に伴う預貯金差押額 [No. 82]	目標値(千円)	実績値(千円)	進捗率	進捗状況	106,848	105,848	99.1%	◎
施策	主な具体策の進捗状況(令和4年度)																					
施策① 効率的な業務推進と市民サービス向上																						
デジタル式預貯金照会システム導入に伴う預貯金差押額 [No. 82]	目標値(千円)	実績値(千円)	進捗率	進捗状況																		
	106,848	105,848	99.1%	◎																		

【進捗状況】◎：十分に達成されている (達成率 (R4実績値/R8目標値) が90%以上)
 ○：概ね達成されている (達成率 (R4実績値/R8目標値) が70~90%)
 △：あまり達成されていない (達成率 (R4実績値/R8目標値) が70%未満)
 -：検討中 (予算化していないもの等)

No.	施策	具体策の名称	目的・概要	対象	4年度取組	指標	目標値・実績値・進捗率					R4年度末進捗状況	期待される効果	関係部局	主な関係課
							4年度末	5年度末	6年度末	7年度末	8年度末				
							[目標値]	[目標値]	[目標値]	[目標値]	[目標値]				
1	①オンライン手続の推進	地方税共通納税システムの導入(QRコード)	eLTAx(地方税共通納税システム)を基盤とした地方税共通納税システムについて、納税者の利便性向上や取納事務の効率化の観点から共通納税システムからの取納を推進するもの。 ・対象税目 法人市民税、個人市民税・県民税(特別徴収分・退職所得分)、事業所税 ・追加税目 固定資産税等複数税目で追加する予定。	☑ 市民等 ☐ 庁内	・地方税共通納税システムの税目拡大 令和5年4月より始まった地方税共通納税システムを利用した軽自動車税(種別割)、固定資産税・都市計画税の取納に対応するよう、令和4年度中に税系システムの改修を実施した。 ・地方税統一QRコードの導入 令和5年4月からの軽自動車税(種別割)、固定資産税・都市計画税の納付書への地方税統一QRコード導入に向け、システム改修を行った。 ・申告税目の取納 共通納税システムによる納付を推進するため、決算月の法人に送付する書類に案内チラシを同封した。	法人市民税納税義務者数(全体)に占める大法人の納税義務者数 =1,555/16,318 *100≒10% (単位:%)	[目標値] 10.0	[目標値] 10.0	[目標値] 10.0	[目標値] 10.0	[目標値] 10.0	◎	・税目拡大・QR：取納チャネル増加に伴う利便性の向上、納付済通知送付コストの削減。 ・申告税目の取納：法人市民税の申告と納付がワンストップで完了できる。	総務	税目拡大…市民税課等 QRコード、申告税目の取納…納税課
2		口座振替Web等受付サービス導入事業	市民が窓口訪問せずともスマホ等で口座振替を申込みできることで、利便性向上並びに窓口混雑を緩和できるよう、「Web口座振替受付サービス」を導入し、「行かなくていい市役所」の実現を図る。加えて、スマホ等でWeb申込みを行うことが難しい市民にも、「みんながデジタル化の恩恵を受けられるよう「ページー口座振替受付サービス」を導入し、窓口手続の簡素化を図る。	☑ 市民等 ☑ 庁内	・実施計画 ・予算要求 ・告示、公示	Web口座振替受付サービスの申請見込件数+ページー口座振替受付サービスの申請見込件数 (単位:件)	[目標値] -	[目標値] 1,087	[目標値] 5,024	[目標値] 5,684	[目標値] 5,684	-	・脱ハンコ、ペーパーレス化による手続の簡素化 ・事務手続の縮減による市民サービスの向上 ・納期内納付の促進	総務等	納税課等
3		情報システム標準化事業	情報システム等の共同利用、手続の簡素化、迅速化、行政の効率化等を推進するため、国が策定する標準仕様(17業務)に準拠したシステムへの移行を令和7年度までに行う。	☑ 市民等 ☑ 庁内	基幹系ネットワークに接続しているシステムの概要調査を行い、情報システムの標準化・共通化に係るシステム移行計画を策定した。	国が策定する標準仕様に準拠した業務システムへの移行件数 (単位:件)	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] 20	[目標値] 20	-	国が標準仕様書を策定する20業務を目標値として設定	総務	情報システム課
4		公共施設予約システムの整備	市民の利便性のさらなる向上を図るため、市施設の予約から利用料金の支払いまでをオンライン対応できるシステムを構築する。	☑ 市民等 ☐ 庁内	・企画提案競技による新システム構築業者選定 ・令和5年4月稼働開始に向けたシステム構築 ・周知広報	※システムの本稼働を目標とする	[目標値] -	[目標値] 運用開始	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	◎	施設の利用促進及び市民等の利便性向上	総務	デジタル戦略推進課
5		電子申請システムの拡充	電子申請の利用促進を図るため、申請手続の種類やスマートフォンからでも利用できるサービスを拡充する。	☑ 市民等 ☑ 庁内	・DX推進リーダー等へ電子申請の操作研修実施。 ・令和4年10月よりクレジット決済が行える機能を追加。	電子申請利用件数 (単位:件)	[目標値] 29,000	[目標値] 32,000	[目標値] 35,000	[目標値] 39,000	[目標値] 43,000	◎	市民の利便性向上、業務の効率化	総務	デジタル戦略推進課
6		コンビニ納付・モバイル決済サービスの推進	市税などを納付する手段の多様化を図る。 (※地方税共通納税システムの推進により一部QR決済に移行)	☑ 市民等 ☑ 庁内	電子マネー等の新たな納付サービスの利用促進のため、市民のひろば及び市ホームページへの記事掲載、また、当初納税通知書にパンフレットを同封するなど、様々な手段を講じて市民への周知広報を行った。	モバイル決済利用件数 (単位:件)	[目標値] 50,000	[目標値] 50,000	[目標値] 50,000	[目標値] 50,000	[目標値] 50,000	○	市民の利便性向上	総務等	納税課等
7		病児・病後児保育受付システム導入事業	病児・病後児保育施設の空き状況をオンライン上で確認できる受付予約システムを導入し、市民の利便性の向上を図る。	☑ 市民等 ☑ 庁内	システムの導入及び運用開始	延べ利用児童数 (単位:件)	[目標値] 7,675	[目標値] 9,419	[目標値] 9,419	[目標値] 9,419	[目標値] 9,419	○	・施設の空き状況の確認から予約までの負担が軽減され、利用しやすくなる。 ・システムで予約等の状況の把握ができることで病児保育施設の事務負担が軽減され、適正な職員配置が可能になる。	こども未来	保育幼稚園課
8		農林水産業共通申請サービス(eMAFF)活用事業	農林水産省所管の法令に基づく補助金・交付金等も含めた申請手続をオンラインで行うことができる国の電子申請システム(農林水産省共通申請サービス(通称:eMAFF))を活用し、オンライン申請を推進する。	☑ 市民等 ☐ 庁内	-	eMAFF活用件数 (単位:件)	[目標値] -	[目標値] 200	[目標値] 400	[目標値] 600	[目標値] 600	-	・申請者は自宅から申請でき、さらに2回目以降申請時は前回申請データの再利用が可能となり、利便性が向上する。 ・申請情報をデータ上で管理でき、本庁・支所間での情報共有がしやすくなる。	産業局	農政総務課

鹿児島市DX推進計画の具体策毎の取組状況一覧

資料3(参考資料)

【進捗状況】 ●:十分に達成されている (達成率(R4実績値/R8目標値)が90%以上)
 ○:概ね達成されている (達成率(R4実績値/R8目標値)が70~90%)
 △:あまり達成されていない (達成率(R4実績値/R8目標値)が70%未満)
 -:検討中 (予算化していないもの等)

No.	施策	具体策の名称	目的・概要	対象	4年度取組	指標	目標値・実績値・進捗率					R4年度末進捗状況	期待される効果	関係部局	主な関係課
							4年度末	5年度末	6年度末	7年度末	8年度末				
							[目標値]	[目標値]	[目標値]	[目標値]	[目標値]				
9	①オンライン手続の推進	図書館電算システムの運用促進	図書館電算システムを安定的に運用し、蔵書管理・貸出・返却業務の他、館内端末機やインターネットを通じての蔵書検索・予約・利用状況確認等のサービスを提供することにより、市立図書館、天文館図書館及び地域公民館図書室利用者の利便性向上を図る。	☑ 市民等 □ 庁内	図書館電算システムを安定的に運用する中で、蔵書検索、予約、利用状況確認等のサービスの利用促進を図った。	予約全体に対するシステム(インターネット・館内端末機)を通じた予約率(単位:%)	[目標値] 87.6 [実績値] 85.6 [進捗率] 97.7%	[目標値] 87.6	[目標値] 87.6	[目標値] 87.6	[目標値] 87.6	◎	市立図書館、天文館図書館及び地域公民館図書室利用者の利便性向上を図ることにより、生涯学習におけるICT活用の促進に寄与する。	教育委員会	図書館
10		生涯学習情報システム(キュートピア・ネット)の利便性向上	市民のニーズや現状の問題・課題を踏まえ、安定的なシステム運用のため、生涯学習情報システム業務端末の保守や改修を行う。また、引き続き施設の講座等の情報提供や、施設の予約サービスの提供を行う。	☑ 市民等 □ 庁内	市民のニーズや現状の問題・課題を踏まえ、安定的なシステム運用のため、生涯学習情報システム業務端末の保守や改修を行った。また、引き続き施設の講座等の情報提供や、施設の予約サービスの提供を行った。	なし	[目標値] - [実績値] - [進捗率] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	-	施設の利用促進及び市民等におけるシステムの利便性向上。	教育委員会	生涯学習課
11	②窓口のデジタル化	キャッシュレス決済の推進	公共施設等において、キャッシュレス決済を拡充し、市民が現金に触れることなく、かつ支払い時間の短縮を図る。	☑ 市民等 □ 庁内	市立美術館、かごしま水族館、平川動物公園、維新ふるさと館へキャッシュレス決済を導入した。	キャッシュレス決済端末の導入施設数(単位:施設)	[目標値] 24 [実績値] 24 [進捗率] 100.0%	[目標値] 26	[目標値] 28	[目標値] 30	[目標値] 32	◎	市民の利便性向上	総務	デジタル戦略推進課
12		くらしの手続きナビ導入事業	「行かない」「待たない」「書かない」といった市民の利便性向上を図るため、事前にオンラインで手続き場所や必要な持参品等の案内を行うサービスや電子申請に誘導を行うサービスを導入する。	☑ 市民等 □ 庁内	-	利用者件数(単位:件)	[目標値] - [実績値] - [進捗率] -	[目標値] 6,384	[目標値] 9,576	[目標値] 12,768	[目標値] 15,960	-	・問い合わせ縮減 ・窓口の混雑緩和	総務	デジタル戦略推進課
13		コンビニ交付の推進	市役所の開庁時間以外においても、コンビニエンスストア等で住民票の写しなどを交付することで、市民の利便性向上や窓口の混雑緩和を図る。	☑ 市民等 □ 庁内	多機能端末を庁内(本庁・谷山支所)に設置したほか、12月からコンビニエンスストア等における住民票の交付等に係る手数料の減額を行った。	コンビニ交付対象証明書の全交付件数に対するコンビニ交付による証明書交付件数の割合(単位:%)	[目標値] 7 [実績値] 18 [進捗率] 257.1%	[目標値] 8	[目標値] 9	[目標値] 9	[目標値] 10	◎	市民の利便性向上及び窓口の混雑緩和	市民	市民課
14		電子申請システムにおける電子納付の開始	市役所の開庁時間以外においても、戸籍等の申請を可能とする。さらにクレジットカード決済機能導入で、窓口に来庁することなく戸籍等の交付が可能となり、利便性向上や窓口の混雑緩和を図る。	☑ 市民等 □ 庁内	市民課窓口のリーフレット設置、ホームページへの掲載等により周知・広報活動を行った。また、鹿児島商工会議所等・かごしま市商工会等へのメール配信やリーフレット配付、市内大型書店へのポスター掲示、リーフレット設置依頼等を行った。	申請件数(単位:件)	[目標値] 500 [実績値] 238 [進捗率] 47.6%	[目標値] 1,000	[目標値] 1,000	[目標値] 1,000	[目標値] 1,100	△	市民の利便性向上及び窓口の混雑緩和	市民	市民課
15		おくやみコーナーの運営	死亡に伴う手続きの案内や申請書の作成補助を行う専用窓口(おくやみコーナー)を運営し、手続きの詳細が分かるハンドブックを配付することで、市民サービスの向上を図る。	☑ 市民等 ☑ 庁内	来庁した遺族に聞き取りを行い、「おくやみコーナー設置自治体支援ナビ」により手続きの特定をし、申請書を出力後、手続きの補助を行い、対応できない手続きについては、担当課への案内を行った。	受付件数(単位:件)	[目標値] 3,840 [実績値] 2,139 [進捗率] 55.7%	[目標値] 3,840	[目標値] 3,840	[目標値] 3,840	[目標値] 3,840	△	市民の利便性向上及び窓口の混雑緩和	市民	市民課
16		住民異動手続き等における「書かない窓口」事業	住民異動手続き等において、ICTを用いた新たなシステムを本庁及び谷山支所に導入し、「書かない窓口」を実現して、市民の手続き負担軽減を図る。	☑ 市民等 ☑ 庁内	-	平均手続時間(単位:分)	[目標値] - [実績値] 40 [進捗率] -	[目標値] 27	[目標値] 27	[目標値] 27	[目標値] 24	-	市民サービスの向上及び職員の業務負担軽減	市民	市民課
17	③情報発信の充実	SNS等を活用した効果的な市政情報の発信	SNSやアプリなどのデジタル媒体を活用して、より多くの市民等に、市政情報をタイムリーにわかりやすく発信する。	☑ 市民等 □ 庁内	SNSやアプリなどのデジタル媒体を活用して、より多くの市民等に、市政情報をタイムリーにわかりやすく発信した。	フォロー数(各SNS等の合計)(単位:件)	[目標値] 586,560 [実績値] 437,826 [進捗率] 74.6%	[目標値] 691,170	[目標値] 801,780	[目標値] 912,390	[目標値] 1,023,000	○	市政に関するタイムリーでわかりやすい情報発信	総務	広報課

鹿児島市DX推進計画の具体策毎の取組状況一覧

資料3(参考資料)

【進捗状況】◎：十分に達成されている (達成率 (R4実績値/R8目標値) が90%以上)
 ○：概ね達成されている (達成率 (R4実績値/R8目標値) が70~90%)
 △：あまり達成されていない (達成率 (R4実績値/R8目標値) が70%未満)
 -：検討中 (予算化していないもの等)

No.	施策	具体策の名称	目的・概要	対象	4年度取組	指標	目標値・実績値・進捗率					R4年度末進捗状況	期待される効果	関係部局	主な関係課
							4年度末	5年度末	6年度末	7年度末	8年度末				
18	③情報発信の充実	鹿児島市ホームページの充実	誰にとっても使いやすいホームページとなるよう、アクセシビリティに配慮するとともに、市民ニーズなどを踏まえた市政情報の充実を図る。	☑ 市民等 ☑ 庁内	・スマートフォン対応の強化 スマートフォン(アクセス数7割)で見やすいレイアウトの構築 ・トップページのデザインの刷新 市民をはじめ、観光客や移住希望者、事業者等、幅広いユーザーを意識した使いやすく誘導力のある構成と、市内外のユーザーに本市の魅力アピールできるビジュアルを備えたデザインに変更した。 ・子ども向けコーナーの設置 高校生以下の子どもを対象に、悩み相談窓口や学習・教育に関する情報の他、本市の歴史、文化の紹介などをわかりやすく伝えるコーナーを設けた。	市HP全体のアクセス件数(単位:件)	[目標値] 23,140,000 [実績値] 28,028,019 [進捗率] 121.1%	[目標値] 24,330,000	[目標値] 25,510,000	[目標値] 26,690,000	[目標値] 27,880,000	◎	多様なニーズを踏まえた市政情報の充実	総務	広報課
19		生活情報ポータルアプリKagotipsの開発・運用	アプリを活用して、子育て・医療・災害など、外国人住民の生活に役立つ情報を多言語で提供する。 <スケジュール> 令和4年度:アプリ開発 令和5年度:アプリ運用	☑ 市民等 ☐ 庁内	"For Asians"暮らし便利アプリ開発事業において、アプリを開発	-	[目標値] - [実績値] - [進捗率] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	-	・外国人住民の生活の利便性向上 ・災害等緊急情報の即時発信	(~R4)企画財政(R5~)総務	(~R4)アジア戦略室(R5~)国際交流課
20		ICTを活用した文化芸術情報の発信	かごしま文化情報センター(KCIC)ホームページ・メルマガ・SNSを運営し、文化芸術情報の収集・発信を行う。	☑ 市民等 ☐ 庁内	文化芸術情報の収集・発信した。	ホームページアクセス数・メルマガ及びSNS登録者数(単位:件・人)	[目標値] 55,500 [実績値] 53,442 HP7カ所:50,002件 メルマガ登録:391人 SNS登録:3,049人 [進捗率] 96.3%	[目標値] 61,485	[目標値] 67,271	[目標値] 73,636	[目標値] 80,637	◎	・市民の利便性の向上 ・情報発信の充実	市民	文化振興課
21		地域の魅力・活力共創事業(桜島・郡山)	<桜島> 桜島地域の高齢者等のデジタルデバインドを解消するため、デジタルサポーターの養成を行う。 <郡山> 住民自らがGoogleマップ等のサービスを活用し、郡山地区の最新の情報発信に取り組むための支援を行い、滞在時間の拡大による訪問者の周遊促進を図る。	☑ 市民等 ☐ 庁内	<桜島> 事業計画の策定及び予算措置 <郡山> 事業計画の策定及び予算措置	<桜島> ① デジタルサポーター養成(人)(令和5年度) ② デジタル教室開催(回)(令和6年度) <郡山> 講習会等の参加人数(単位:人)	[目標値] ①- ②- [実績値] - [進捗率] -	[目標値] ①40 ②50	[目標値] ①60 ②未定	[目標値] ①- ②未定	[目標値] ①- ②未定	-	<桜島> デジタルサポーターを桜島全域に配備しデジタル教室を開催することで高齢者等のデジタルデバインド解消につながる。 <郡山> 住民自らによる地域の施設や飲食店などの情報発信により、訪問者の滞在時間の拡大や周遊促進が図られる。	市民	桜島支所桜島総務市民課 郡山支所総務市民課
22		ICTを活用した環境情報の発信	環境未来館のホームページ・SNSを運営し、市民や事業者、学校等に環境に関する情報を分かりやすく伝えるなど、環境学習の促進、環境保全活動の支援を行う。	☑ 市民等 ☑ 庁内	市民や事業者、学校等に環境に関する情報を分かりやすく伝えるなど、環境活動の促進、環境保全活動の支援を行った。	ホームページ・SNSへのアクセス数(単位:件)	[目標値] 154,000 [実績値] 137,390 [進捗率] 89.2%	[目標値] 156,500	[目標値] 159,000	[目標値] 161,500	[目標値] 164,000	○	環境学習の促進や環境保全活動の支援につながる。	環境	環境政策課
23		避難所混雑状況等の提供	各避難所の混雑状況をスマートフォン等から確認できる。	☑ 市民等 ☐ 庁内	避難所混雑状況情報提供システムについて、避難開設時の市民への情報提供ツールとして活用した。	※性質上、指標を定めることが困難なため、設定なし	[目標値] - [実績値] - [進捗率] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	-	市民の利便性向上、業務の効率化	健康福祉	地域福祉課
24		子育て支援情報サイトの運営	子育て応援ポータルサイト(夢すくすくねっと)を運営し、サイトの更なる周知を行うことで、子育て支援に関する情報発信の充実を図る。	☑ 市民等 ☐ 庁内	夢すくすくねっとの周知広報に努めるほか、子育て家庭が関心をもつような掲載情報の充実を図る。	ホームページへのアクセス数(単位:件)	[目標値] 101,600 [実績値] 164,184 [進捗率] 161.6%	[目標値] 106,200	[目標値] 110,800	[目標値] 115,400	[目標値] 120,000	◎	子育て支援に関する情報発信の充実が図られる。	こども未来	こども政策課
25		子育て情報AIチャットボット活用事業	子育て世帯からの支援関連情報の問い合わせに迅速かつ的確に対応するとともに、利便性の向上を図るため、AIの活用により問い合わせ内容に応じた回答を適切に行うAIチャットボットを導入するもの。	☑ 市民等 ☐ 庁内	-	チャットボットへのアクセス件数(単位:件)	[目標値] - [実績値] - [進捗率] -	[目標値] 37,000	[目標値] 148,000	[目標値] 162,800	[目標値] 170,200	-	育児や仕事で日中に問合せできない子育て世帯が、必要な時に、迅速かつ簡便に情報にたどりつける環境を整えることができる。	こども未来	こども政策課

鹿児島市DX推進計画の具体策毎の取組状況一覧

資料3(参考資料)

【進捗状況】 ●：十分に達成されている (達成率 (R4実績値/R8目標値) が90%以上)
 ○：概ね達成されている (達成率 (R4実績値/R8目標値) が70~90%)
 △：あまり達成されていない (達成率 (R4実績値/R8目標値) が70%未満)
 -：検討中 (予算化していないもの等)

No.	施策	具体策の名称	目的・概要	対象	4年度取組	指標	目標値・実績値・進捗率					R4年度末進捗状況	期待される効果	関係部局	主な関係課
							4年度末	5年度末	6年度末	7年度末	8年度末				
26	③情報発信の充実	SMSを活用した保育所等情報発信事業	保育所等へ申込中の保護者に対して効果的・効率的な情報提供を実現するため、保護者が申請時に記載した電話番号を使用し、SMSにより一斉に情報提供を行う。	☑ 市民等 □ 庁内	-	-	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	-	より能動的に多くの保護者へ保育所等の情報を提供することで待機児童の減少を図る。	こども未来	保育幼稚園
27		特別国民体育大会及び特別全国障害者スポーツ大会ホームページの運営	令和5年に開催される特別国体及び特別大会のホームページを運用し、両大会のPRや情報提供を行う。	☑ 市民等 □ 庁内	令和5年開催の特別国体・特別大会のPRや情報提供を行った。	ホームページへのアクセス数(単位:件) ※両大会の終了後、R5年度中に閉鎖する予定	[目標値] 1,785,000	[目標値] 2,370,000	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	○	・大会の周知促進 ・迅速かつ効果的な情報提供	観光交流	国体総務課
28		消防緊急通信指令システムの拡充検討	市民の生命・身体・財産を災害等から保護し、被害の軽減につなげるために、消防緊急通信指令システムの機能拡充について検討する。	☑ 市民等 ☑ 庁内	消防緊急通信指令システムの安定稼働を図るとともに、同システムの機能拡充について検討を行った。	※指標設定はなじまない	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	-	市民の生命・身体・財産について、災害等による被害の軽減が期待される。	消防	情報管理課
29	④暮らしを充実させるデジタル化	オープンデータの推進	本市が保有する公共施設の位置情報等の公共データについて、市民や企業等が活用しやすいように、商用利用を含めた二次利用可能な条件等で公開するオープンデータ化を推進する。	☑ 市民等 □ 庁内	オープンデータ数の拡充に努めるとともに、市民のひろば等で周知広報を図った。	公開データ数(単位:件)	[目標値] 81	[目標値] 84	[目標値] 87	[目標値] 90	[目標値] 93	◎	オープンデータの拡充と活用により、地域経済の活性化や市民の利便性向上を図られる。	総務	デジタル戦略推進課
30		ごみ分別アプリ(さんあ〜る)の活用	スマートフォンを利用して、ごみ・資源物の分別や収集日の通知などの情報発信を行う。	☑ 市民等 □ 庁内	ごみ出し日のお知らせ、ごみ分別の検索機能の提供や多言語対応をすることにより、市民等のごみ出し支援を行った。	アプリのダウンロード数(累計)(単位:件)	[目標値] 57,500	[目標値] 68,400	[目標値] 80,400	[目標値] 93,600	[目標値] 108,100	◎	ごみの減量化・資源化の推進が図られる。	環境	資源政策課
31		ひとり暮らし高齢者宅等への安心通報システムの設置	急病などの緊急時に、非常ボタンやセンサーによる通報により、警備員が駆けつけ、必要に応じて救急車の出動要請を行う通報システムを設置する。	☑ 市民等 □ 庁内	在宅中の急病など緊急時に、押しボタンやセンサーによる通報により、警備員が駆けつけ、必要に応じて救急車の出動要請を行う通報システムを設置した。	設置台数 ①高齢者(単位:台) ②障がい者(単位:台)	[目標値] ①1,480 ②38	[目標値] ①1,510 ②40	[目標値] ①1,540 ②42	[目標値] ①1,570 ②44	[目標値] ①1,600 ②46	◎	ひとり暮らし高齢者等の生活の安全の確保と不安の解消が図られる。	健康福祉	長寿支援課 障害福祉課
32	障害者手帳アプリの活用の検討	民間事業者が提供するアプリを活用して、障害者手帳と同様に取扱うこととし、利用者の利便性向上を図る。	☑ 市民等 □ 庁内	令和4年10月から、㈱ミライロが提供する「ミライロID」を市として導入し、市公共施設において障害者手帳と同様に取扱い、入場料減免等の措置を行った。	ミライロID対象施設数(単位:件)	[目標値] 90	[目標値] 90	[目標値] 90	[目標値] 90	[目標値] 90	◎	市民の利便性向上	健康福祉	障害福祉課	
33	かごしま市認知症おかりサポートシステムの運用	市のLINE公式アカウントを活用し、認知症やその疑いにより行方不明となった高齢者等の情報を協力サポーターに配信することで、行方不明者の早期発見に繋げるとともに、認知症の人の見守りに関する情報等も配信し、地域の見守り活動の理解を深める。	☑ 市民等 □ 庁内	・認知症などにより行方不明となった高齢者等の早期発見のため、市LINE公式アカウントを活用して、情報を配信した。 ・併せて、認知症の人の見守りに関する情報等を配信した。(講座開催情報等)	①利用登録者数(累計)(単位:人) ②協力サポーター数(累計)(単位:人)	[目標値] ①60人 ②900人	[目標値] ①70人 ②1,200人	[目標値] ①80人 ②1,500人	[目標値] ①90人 ②1,800人	[目標値] ①100 ②2,100人	◎	市LINE公式アカウントを活用し、行方不明者の早期発見や見守りに関する情報等を配信する仕組みを構築することで、認知症の人やその家族への支援の充実が図られる。	健康福祉	認知症支援室	
34	安心ネットワーク119登録者の加入促進	多くの市民が本市で発生した火災等の災害や避難勧告等の避難情報等を迅速・確実に知ること、生命・身体・財産を保護し、被害の軽減が図られることから、登録者の加入促進を行う。	☑ 市民等 ☑ 庁内	・市LINE公式アカウントでの災害情報配信検討 ・広報チラシの市役所窓口等への設置、市民のひろば・消防局ホームページへの掲載、各種講習会等・各種イベント等での加入促進活動を実施	登録者数(単位:人)	[目標値] 13,500	[目標値] 13,900	[目標値] 14,300	[目標値] 14,700	[目標値] 15,100	◎	多くの市民が登録することで、火災やその他の災害から自分自身の身を守ることができ、また、災害予防の啓発にもつながり、安心・安全が図られる。	消防	情報管理課	

鹿児島市DX推進計画の具体策毎の取組状況一覧

資料3(参考資料)

【進捗状況】◎：十分に達成されている (達成率 (R4実績値/R8目標値) が90%以上)
 ○：概ね達成されている (達成率 (R4実績値/R8目標値) が70~90%)
 △：あまり達成されていない (達成率 (R4実績値/R8目標値) が70%未満)
 -：検討中 (予算化していないもの等)

No.	施策	具体策の名称	目的・概要	対象	4年度取組	指標	目標値・実績値・進捗率					R4年度末進捗状況	期待される効果	関係部局	主な関係課
							4年度末	5年度末	6年度末	7年度末	8年度末				
35	⑤地域社会のデジタル化	ICTで住みよいまち推進基盤構築事業	マイナンバーカードを活用した各種サービスで利用できるIDの発行や、利用者のニーズに応じたプッシュ通知を行う基盤の構築、新たに設置する協議会での検討等により、デジタルスマートシティの推進を図る。	☑ 市民等 ☑ 庁内	-	プッシュ通知サービスの満足度 サービスの利用した人の5段階評価満足度の平均値 (単位:ポイント)	[目標値] -	[目標値] 2.5	[目標値] 3	[目標値] 4	[目標値] 検討中	-	・既存のIDやパスワードを共通IDに一本化することによる利便性の向上 ・共通IDの利用者属性に応じて市からのプッシュ通知を配信することにより市民1人ひとりに寄り添った情報発信	総務局	デジタル戦略推進課
36		鹿児島デジタルスマートシティ推進協議会設置	本市のデジタル化を一層推進するため、産学官金各々が所有するデータや知見、デジタル技術を活用することにより、市民の満足度や生活の質の向上につながる新たな取組みを推進すべく「鹿児島デジタルスマートシティ推進協議会」の設置に向けて取組む。	☑ 市民等 ☐ 庁内	-	※協議会の設置を目標とする	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	-	市民の満足度や生活の質の向上につながるデジタル技術を活用した新たな取組みの推進	総務局	デジタル戦略推進課
37		公共施設への公衆無線LAN設置の促進	公衆無線LAN設置に参考となる情報を庁内に提供するなど、観光施設等の公共施設への公衆無線LAN設置を支援する。	☑ 市民等 ☑ 庁内	公共無線LAN(Wi-Fi)の設置を行った。	公衆無線LANを導入した公共施設数(累計) (単位:施設)	[目標値] 39 [実績値] 41 [進捗率] 105.1%	[目標値] 57	[目標値] 未定	[目標値] 未定	[目標値] 未定	◎	観光客や市民の利便性が向上し、ICT環境が充実することで、ICT利用の推進が図られる	総務等	デジタル戦略推進課等
38		町内会加入申込プラットフォームの運用	市民等が居住地の町内会をオンラインで検索できるよう、本市ホームページに町内会区域図を公開するとともに、同ページからワンストップで町内会に加入できる仕組みを構築することで、加入希望者の利便性向上及び加入促進を図る。	☑ 市民等 ☐ 庁内	町内会加入に関する15秒CMの作成を委託し、SNSや市民課が設置する広告用モニター、市政情報配信システムを活用して、市ホームページ上での町内会加入申込をPRする。	申込フォームによる加入申込件数 (単位:件)	[目標値] 80 [実績値] 149 [進捗率] 186.3%	[目標値] 110	[目標値] 140	[目標値] 170	[目標値] 200	◎	・市民の利便性向上 ・町内会の負担軽減	市民	地域づくり推進課
39		町内会におけるデジタルツール活用講座等の開催	町内会役員等を対象にSNSなどのデジタルツールを活用した情報発信や情報共有に関する講座等を実施し、町内会活動のデジタル化を推進する。	☑ 市民等 ☐ 庁内	-	講座を受け、サービスの活用を開始する団体数 (単位:団体)	[目標値] -	[目標値] 8	[目標値] 8	[目標値] 8	[目標値] 8	-	町内会の運営の効率化・活動の活性化を促す	市民	地域づくり推進課
40		障害児通所支援事業所安心・安全対策支援事業	障害児通所支援事業所における送迎用バスの安全装置の導入を支援するとともに、児童発達支援事業所における登降園管理システム及びICTを活用したこどもの見守りに必要な機器等の導入を支援する。	☑ 市民等 ☐ 庁内	令和4年度中に実施完了できる事業所を対象とし、申請がなされた法人に補助を行った。 ①送迎用バスの安全装置の導入:19件 ②ICTを活用したこどもの見守りに必要な機器等の導入:申請なし ③登降園管理システムの導入:5件	国庫補助交付決定額の執行額 (単位:千円)	[目標値] 18,153 [実績値] 9,477 [進捗率] 52.2%	[目標値] 18,153	[目標値] 実施予定なし	[目標値] 実施予定なし	[目標値] 実施予定なし	△	事業所が行う子どもの安全対策の推進	健康福祉	障害福祉課
41		ICT活用による子ども見守り事業	児童の安全確保のため、ICTを活用した見守りを3小学校区で試験的に取組む。	☑ 市民等 ☐ 庁内	-	保護者の満足度 (単位:%)	[目標値] -	[目標値] 100.0	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	-	利用児童の保護者の満足度上昇	教育委員会	保健体育課
42	⑥産業・観光のデジタル化	ICT関連企業の立地	企業訪問活動や企業立地促進補助金制度のPRなどにより、市外企業の誘致や地元企業の増設等による企業立地を推進し、年間3件以上のICT関連企業の立地を目指す。	☑ 市民等 ☐ 庁内	企業訪問活動や展示会への出展、企業立地促進補助金制度のPR、ICT企業を対象としたアンケート調査などを実施し、市外企業の誘致や地元企業の増設等によるICT関連企業の立地をすすめた。	立地協定締結数(累計) 15件 (3件/年) (単位:件)	[目標値] 3 [実績値] 7 [進捗率] 233.3%	[目標値] 6	[目標値] 9	[目標値] 12	[目標値] 15	◎	地域経済の発展や雇用の拡大につながる。	産業	産業創出課
43		新規創業者等の育成支援	ベンチャービジネスの展開や新規創業の促進を図るため、インキュベーションマネージャーによる助言・指導やセミナーの開催等により新規創業者等の育成支援を行う。	☑ 市民等 ☐ 庁内	「mark MEIZAN」及び「ソーホーかごしま」の運営のほか、ビジネスに係るスキルアップのための各種セミナー、ビジネスチャンスの拡大のための交流会等を体系的に実施し、市内の情報関連企業を含むクリエイティブ人材等やSOHO事業者、新規創業者等の育成支援を行った。	創業支援等事業計画に基づく創業者数(累計) (36件/年) (単位:件)	[目標値] 36 [実績値] 83 [進捗率] 230.6%	[目標値] 72	[目標値] 108	[目標値] 144	[目標値] 180	◎	市内の情報関連企業を含む新規創業者等の育成が図られる。	産業	産業創出課

鹿児島市DX推進計画の具体策毎の取組状況一覧

資料3(参考資料)

【進捗状況】 ●：十分に達成されている (達成率 (R4実績値/R8目標値) が90%以上)
 ○：概ね達成されている (達成率 (R4実績値/R8目標値) が70~90%)
 △：あまり達成されていない (達成率 (R4実績値/R8目標値) が70%未満)
 -：検討中 (予算化していないもの等)

No.	施策	具体策の名称	目的・概要	対象	4年度取組	指標	目標値・実績値・進捗率					R4年度末進捗状況	期待される効果	関係部局	主な関係課
							4年度末	5年度末	6年度末	7年度末	8年度末				
44	⑥産業・観光のデジタル化	ICTを活用した新たなビジネスの創出	「鹿児島市新産業創出研究会」に所属する部会員(民間事業者等)に対する事業化支援を通して、健康寿命延伸に寄与するヘルスケアビジネスなど、ICTを活用した新たなビジネスを創出する。	☑ 市民等 □ 庁内	ヘルスケアビジネスなど新たな産業を創出するため、新サービス等の創出に向けた取組に対する助成や、起業や新製品開発におけるクラウドファンディングを活用した資金調達の支援、また、新規事業等の事業化に向けた専門家による伴走型の支援等を行った。	※指標の対象とする補助金が、「ICTの活用」を必須条件としていないため、目標は設定できない。	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	-	新たな産業の創出につながる。	産業	産業創出課
45		スマート農林水産業の推進	農林水産業従事者の高齢化や担い手の減少が進行し、産地の生産基盤が脆弱化する中で、今後とも持続的に成長していくため産地に適したICT等の先端技術と栽培管理体系とを融合させた新たな営農技術体系を検討し、その導入・実践に向けた取組みを支援する。	☑ 市民等 □ 庁内	・協議会の設立 ・説明会・研修会の実施 ・先進地事例調査	スマート農林水産業関連技術の導入件数(単位:件)	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] 5年間で65件	○	省力化や生産性と品質の向上が図られ、稼ぐ力の向上が見込まれる。	産業	都市農業センター
46		かごしま市観光ナビの運営	国内外に本市のPRや情報発信を行う。	☑ 市民等 □ 庁内	運営者である鹿児島県観光コンベンション協会と連携し、HPやSNSなどにイベント情報等を掲載し観光客等に情報発信を行った。	ホームページへのアクセス数(PV数)(単位:千人)	[目標値] 3,113	[目標値] 3,424	[目標値] 3,767	[目標値] 4,143	[目標値] 4,558	◎	国内外への効果的な情報発信	観光交流	観光プロモーション課
47		観光CRMアプリ推進補助金	観光CRMアプリを活用した地域マーケティングに取組む鹿児島県観光コンベンション協会に対して助成する。	☑ 市民等 □ 庁内	・観光CRMアプリを活用した地域マーケティングにより、リピーター確保や観光消費額増を図った。 ・新規加盟事業者へのスタートアップサポートや新規会員獲得キャンペーンを実施。	①アプリ加盟店舗数(単位:店舗) ②会員登録数(単位:人)	[目標値] ①100 ②18,000 [実績値] ①102 ②18,104 [進捗率] ①102.0% ②100.6%	[目標値] ①130 ②28,000	[目標値] ①160 ②38,000	[目標値] ①190 ②48,000	[目標値] ①220 ②58,000	◎	顧客属性や購買履歴といったデータの蓄積・管理を行い、リピーター確保や観光消費額増につなげる。	観光交流	観光プロモーション課
48		ICTを活用したグリーン・ツーリズムの推進	農村地域の多様な資源を生かした体験など、多彩なグリーン・ツーリズムに取組むほか、SNSによる積極的な情報発信や、鹿児島市グリーン・ツーリズム活動団体等に、ICT活用に係る経費について補助する。	☑ 市民等 □ 庁内	SNSによる積極的な情報発信や、鹿児島市グリーン・ツーリズム活動団体等にICT活用に係る経費について補助を行う。	SNSフォロー数(単位:人)	[目標値] 2,880 [実績値] 3,195 [進捗率] 110.9%	[目標値] 3,360	[目標値] 3,840	[目標値] 4,320	[目標値] 4,800	◎	ICT活用による効果的な情報発信や、グリーンツーリズムの活動団体等の利用促進が期待できる。	観光交流	世界遺産・ジオ・ツーリズム推進課
49	⑦健康分野へのICT活用	相談等業務のオンライン化推進	新型コロナウイルス感染症対策や対面規制の見直しとして、相談等業務のオンライン化を推進し、市民の利便性向上を図る。	☑ 市民等 □ 庁内	こども政策課(結婚相談所)などにおいて相談等業務のオンライン化を推進した。	オンライン相談の導入部署数(単位:箇所)	[目標値] 20 [実績値] 19 [進捗率] 95.0%	[目標値] 22	[目標値] 24	[目標値] 26	[目標値] 27	◎	窓口の混雑緩和	総務	デジタル戦略推進課
50		健診受診者保健指導事業(ICTを活用した国保健診受診者保健指導等の実施)【国保特会】	生活習慣病予防の徹底を図るため、特定健康診査の受診率向上の取組を強化するとともに、ICTを活用した保健指導等を実施する。	☑ 市民等 □ 庁内	市民の利便性向上やコロナ禍での感染予防対策等のため、ICTを活用したオンラインによる保健指導の環境整備を行い、オンライン面接による保健指導を導入する。また、保健指導必要時、電子教材媒体を活用する。 ・ICTを活用した保健指導について担当者会及び説明会を実施。 ・各保健センター・保健福祉課でオンラインによる遠隔面接の保健指導を案内・実施。 ・電子教材媒体「どこでもケア」を契約、保健指導時に活用する。	①オンライン面接による保健指導実施者数(単位:人) ②電子教材媒体使用数(単位:件)	[目標値] ①29 ②80 [実績値] ①5 ②2 [進捗率] ①17.24 ②2.5	[目標値] ①29 ②80	[目標値] ①29 ②120	[目標値] ①29 ②160	[目標値] ①29 ②200	△	・市民の利便性の向上 ・市民の生活習慣病重症化予防	市民	国民健康保険課
51		元気いきいき検診事業(がん検診受診率向上対策(がん検診Web予約システムの導入))	現在電話等で受け付けているがん検診で、Web予約システムの導入を行うことで、市民の利便性の向上及び受付時間の拡張を図る。	☑ 市民等 □ 庁内	令和5年10月からの導入を目指したスケジュールを基に、業者選定方法や仕様書案、企画提案競技実施要領案などの作成。	※システム導入により目標達成とする。	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	-	市民の利便性の向上	健康福祉	保健予防課

鹿児島市DX推進計画の具体策毎の取組状況一覧

資料3(参考資料)

【進捗状況】 ●:十分に達成されている (達成率(R4実績値/R8目標値)が90%以上)
 ○:概ね達成されている (達成率(R4実績値/R8目標値)が70~90%)
 △:あまり達成されていない (達成率(R4実績値/R8目標値)が70%未満)
 -:検討中 (予算化していないもの等)

No.	施策	具体策の名称	目的・概要	対象	4年度取組	指標	目標値・実績値・進捗率					R4年度末進捗状況	期待される効果	関係部局	主な関係課
							4年度末	5年度末	6年度末	7年度末	8年度末				
52	⑦健康分野へのICT活用	ICTを活用した保健予防に関する保健指導等の実施	ICTを活用した保健指導等を推進するため、環境整備を行い、保健予防の充実を図る。	☑ 市民等 □ 庁内	①ICTを活用した保健指導や健康相談 ②ICTを活用した健康教育 ③ICTを活用した申込受付	ICTを活用した保健指導人数 ①健康相談(単位:人) ②健康教育(単位:人)	[目標値] ①17 ②135 [実績値] ①12 ②246 [進捗率] ①70.6% ②182.2%	[目標値] ①65 ②400	[目標値] ①105 ②600	[目標値] ①145 ②900	[目標値] 検討中	○	市民の利便性の向上及び保健指導の充実が図られる。	健康福祉	保健予防課
53		健(検)診結果の利活用に向けた情報標準化整備事業	健康増進法に基づき市町村が実施する健康増進事業の検診結果等の情報をマイナポータル等を用いて個人が確認できる仕組みを構築する。	☑ 市民等 □ 庁内	令和4年6月より、令和4年4月以降に市民が受診した検診結果等の情報連携を開始する。	※システム導入により目標達成とする	[目標値] - [実績値] - [進捗率] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	◎	市民が主体となった保健医療情報の活用の実現	健康福祉	保健予防課
54		母子健康手帳アプリ運用事業	母子健康手帳アプリを運用し、健診等の記録・管理や子育て情報の配信を行う。	☑ 市民等 □ 庁内	母子健康手帳アプリを運用し、健診等の記録・管理や子育て情報の配信を行う。	登録者数(単位:人)	[目標値] 2,216 [実績値] 6,574 [進捗率] 296.7%	[目標値] 3,616	[目標値] 5,016	[目標値] 6,416	[目標値] 7,816	◎	市民の利便性の向上	こども未来	母子保健課
55	⑧都市・交通のデジタル化	統合型GIS活用の推進	複数の部局が、各業務において共用する地図データを一元的に整備し管理する「統合型GIS(地理情報システム)」を運用する。また、公開可能な地図データは「かごしまiマップ」で公開し、市民の利便性向上を図る。	☑ 市民等 ☑ 庁内	「統合型GIS(地理情報システム)」及び「かごしまiマップ」を運用し、業務の効率化と市民の利便性向上を図った。 【令和4年度】 ・住居表示台帳等管理システムの構築	iマップページビュー数(単位:万件)	[目標値] 1,950 [実績値] 2,556 [進捗率] 131.1%	[目標値] 2,000	[目標値] 2,050	[目標値] 2,100	[目標値] 2,150	◎	行政で管理する最新の地図情報(生活情報や防災情報等)が市民に広く周知される。	総務	デジタル戦略推進課
56		鹿児島市コミュニティバス(あいばす)へのバスロケーションシステム導入事業	地域住民の日常生活における交通手段を確保するため運行を行っているコミュニティバス(あいばす)に、運行状況がリアルタイムでわかるバスロケーションシステムを導入し、利便性の向上を図るもの。	☑ 市民等 □ 庁内	あいばすへのバスロケーションシステム導入(R4年6月補正)	①アプリ等におけるあいばすバス停検索数(単位:件) ②システム導入によりあいばすの利便性が向上したと感じる利用者の割合(単位:%)	[目標値] ①700 ②30.0 [実績値] ①1,340 ②34.3 [進捗率] ①191.4% ②114.3%	[目標値] ①2,200 ②45.0	[目標値] ①3,300 ②55.0	[目標値] 未設定	[目標値] 未設定	◎	・市民の利便性向上(遅延情報などの取得が可能となる) ・利用実態に即した効率的なサービスの提供(サービスの改善にあたり、乗降客データの活用が可能となる)	企画財政	交通政策課
57		公共交通不便地における持続可能な交通手段調査検討事業	公共交通不便地における持続可能な交通手段の調査検討を行うため、AIオンデマンド交通の実証実験を行う。	☑ 市民等 □ 庁内	事業内容検討	実証実験実施地域(単位:地域)	[目標値] R5年度新規事業のためなし [実績値] - [進捗率] -	[目標値] 1(無償)	[目標値] 1(有償)	[目標値] -	[目標値] -	-	当実証実験と合わせて実施するあいばすの利用状況調査等を踏まえ、あいばす、AIオンデマンド交通、乗合タクシー等を比較検討しながら地域の実情に合わせた見直しを行う。	企画財政	交通政策課
58		シェアサイクル運営事業	利便性・回遊性の向上を図るため、スマートフォンアプリを利用した新たなかごりんを運営する。	☑ 市民等 □ 庁内	現行システム機器等の撤去処分及び新システム機器等の設置を行った。 ※現行「かごりん」の運営(～R5.2月末)については、「コミュニティサイクル運営事業」、次期「かごりん」の運営(R5年度～)については、「シェアサイクル運営事業」で実施	「かごりん」の年間利用回数(単位:回)	[目標値] 164,000 [実績値] 160,728 [進捗率] 98.0%	[目標値] 164,000	[目標値] 189,500	[目標値] 200,000	[目標値] 203,000 ※ポート増設の状況によって、目標値を見直す場合あり。	◎	CO ₂ 排出量の削減、中心市街地の回遊性向上、観光の振興	環境	環境政策課
59		開発登録簿電子化事業	都市計画法に基づき調製、保管及び写しの交付を行っている開発登録簿を電子化し、写しの交付事務の効率化を図る。	□ 市民等 ☑ 庁内	・開発登録簿を画像データ化した。 ・画像データ化した開発登録簿について、統合型GISへの登録作業中。	※電子化、統合型GISへの登録の完了をもって目標達成とする	[目標値] - [実績値] - [進捗率] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	-	電子化により開発登録簿を保護するとともに、統合型GISへの登録により写しの交付事務の効率化を図ることができる。	建設	土地利用調整課
60		道路台帳デジタル化事業	道路台帳は経年劣化により、精度の維持が困難な状態である。道路台帳をデジタル化することにより、道路管理業務の適正化及び効率化、並びに市民サービスの向上を図ることを目的としている。	□ 市民等 ☑ 庁内	先進地視察を行い、課題の優先順位等を検討し、道路台帳デジタル化の基本的考え方や要件を整理した。	※システム導入により目標達成とする	[目標値] - [実績値] - [進捗率] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	-	デジタル化により道路台帳の経年劣化がなくなり、必要な情報の抽出・検索・集計が容易となり、窓口での待ち時間が縮減される。	建設	道路管理課

鹿児島市DX推進計画の具体策毎の取組状況一覧

資料3(参考資料)

【進捗状況】
 ◎：十分に達成されている (達成率 (R4実績値/R8目標値) が90%以上)
 ○：概ね達成されている (達成率 (R4実績値/R8目標値) が70~90%)
 △：あまり達成されていない (達成率 (R4実績値/R8目標値) が70%未満)
 -：検討中 (予算化していないもの等)

No.	施策	具体策の名称	目的・概要	対象	4年度取組	指標	目標値・実績値・進捗率					R4年度末進捗状況	期待される効果	関係部局	主な関係課
							4年度末	5年度末	6年度末	7年度末	8年度末				
61	⑧ 都市・交通のデジタル化	道路通報システム導入事業	市民より、LINEから道路や道路照明灯の不具合について通報してもらい、GIS上の地図画面に反映させ、タブレットによる進行管理を行うシステムを構築し、道路管理業務の効率化を図る。	<input checked="" type="checkbox"/> 市民等 <input checked="" type="checkbox"/> 庁内	先進地視察を行い、優良モデルとして参考にした設計を行った。	LINEでの通報件数 (単位:件)	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] 150	[目標値] 200	[目標値] 200	-	・通報内容に位置情報や現場状況の写真を添付してもらうことで、速やかな現場対応に繋がりを、道路の安全な利用が促進される。 ・電話通報からLINE通報へ移行することで、電話対応の時間を他の業務に充てるが可能となる。	建設	道路管理課
62		道路照明灯LED化事業	道路照明灯のデータベースを構築し、計画的にLED化を進め、維持管理経費の削減を図る。	<input checked="" type="checkbox"/> 市民等 <input checked="" type="checkbox"/> 庁内	他都市の状況や先進地の情報を調査収集した。	道路照明灯データベースへのアクセス件数 (単位:件)	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] 120	[目標値] 130	[目標値] 130	-	道路照明灯の不点灯の通報を受けてから、対応に要する時間の縮減率が大きくなることで、より迅速に対応がなされたことが確認でき、市民サービスの向上が図られる。	建設	道路管理課
63		確定面積平面図等閲覧システム運用事業	インターネットを利用した確定面積平面図等の閲覧及び印刷が可能なホームページを安定的に運用する。	<input checked="" type="checkbox"/> 市民等 <input type="checkbox"/> 庁内	令和3年度に換地処分した谷山第二地区土地区画整理事業に係る確定面積平面図等をHPに追加し、閲覧システムを拡充した。	※ホームページの安定的な運用が目的のため、目標値を定めない	[目標値] -	-	-	-	-	-	市民の利便性が向上し、ICT環境が充実することで、ICT利用の推進が図られる。また、窓口閲覧件数が減少することで行政事務の効率化を図ることができる。	建設	区画整理課
64		運賃クレジットカードタッチ決済導入事業	路線バス等へクレジットカードタッチ決済を導入し、ICTやクレジットカードの機能を活用した新たなサービスを実施するとともに、得られる乗降データ、消費活動データ等を効率的なダイヤ編成やインバウンド対応等に活用する。	<input checked="" type="checkbox"/> 市民等 <input type="checkbox"/> 庁内	令和4年11月に市電25両でVisaタッチ決済の実証実験を開始し、令和5年3月に市電全車両55両へと拡充するとともに、利用可能なカードブランドをJCB他3社追加した。	タッチ決済の延べ利用者数 (単位:人)	[目標値] 40,000	[目標値] 184,000	[目標値] 263,000	[目標値] 307,000	[目標値] 351,000	◎	市電・市バス利用者の利便性向上	交通局	総合企画課
65		モバイルバスの運用	スマートフォン等で購入できる乗車券(スマホ1日乗車券、24時間乗車券、ナイトバス)を販売し、利用者の利便性向上を図る。	<input checked="" type="checkbox"/> 市民等 <input type="checkbox"/> 庁内	ナイトバスの運用開始	紙製一日乗車券及びモバイルバスの年間総販売枚数に占めるモバイルバスの割合 (単位:%)	[目標値] 7.0	[目標値] 7.8	[目標値] 8.6	[目標値] 9.3	[目標値] 10.0	○	・市電・市バス利用者の利便性向上 ・乗車券印刷費用の削減	交通局	経営課
66		ロケーションシステム等運用事業	個人の情報端末等を用いて、運行中の市電及び市バスの路線情報、時刻表及び車両位置情報等を多言語で検索し、閲覧することができるシステム等を運用する。	<input checked="" type="checkbox"/> 市民等 <input type="checkbox"/> 庁内	正確かつ安定したサービスが提供できるよう運用した。	バス路線等のサービスの安定提供	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	◎	市電・市バス利用者の利便性向上	交通局	電車事業課・バス事業課
67		バス停デジタルサイネージ導入費負担事業	バスロケーションシステムを活用してバスの接近情報等を提供するデジタルサイネージの導入。費用について、実施主体である鹿児島県バス協会の事業に共同事業者として負担金を支出する。	<input checked="" type="checkbox"/> 市民等 <input type="checkbox"/> 庁内	天文館バス停へのデジタルサイネージ設置	機器の設置・運用 (単位:基)	[目標値] 1	[目標値] 1	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	◎	バス利用者の利便性向上	交通局	バス事業課
68	⑨ 市民のICTリテラシー向上の支援	市民ICT活用事業	アプリやスマートフォンの講習会を行い、市民のICTリテラシーの向上を支援する。	<input checked="" type="checkbox"/> 市民等 <input type="checkbox"/> 庁内	市民を対象としたICTに関する講座等の実施 ・スマートフォン講習会の実施(139回実施、425人参加) ・データを活用したアプリ開発講座の実施(4回実施、63人参加)	市民向け講座の参加者数 (単位:人)	[目標値] 200	[目標値] 200	[目標値] 200	[目標値] 200	[目標値] 200	◎	市民のICTリテラシー向上に伴い、ICT機器の利用者割合の増加が見込まれ、デジタルデバイド解消につながる。	総務	デジタル戦略推進課
69		未来のICT人材育成事業	高校生や大学生等を対象に、プログラミング技術を学ぶセミナーや地元企業による出前講座等を行い、本市経済の持続的な成長を支える次世代のICT人材を育成し、市内定着を促進する。	<input checked="" type="checkbox"/> 市民等 <input type="checkbox"/> 庁内	-	セミナー参加人数 (単位:人)	[目標値] -	[目標値] 80	[目標値] 160	[目標値] 240	[目標値] 320	-	中長期的な観点からICT人材の育成と地元定着が見込まれる。	産業	産業創出課
70		インターネットの安全利用に関する啓発	携帯電話、携帯ゲーム機、パソコン等を通じたインターネット上のトラブルから児童生徒を守るために、フィルタリングの設定促進などについて、リーフレットやホームページを通して、児童生徒・保護者への啓発を図る。	<input checked="" type="checkbox"/> 市民等 <input type="checkbox"/> 庁内	年間を通して、市立小・中・高等学校にネットに関する教職員対象の各種研修会や保護者対象の研修会等においてインターネットトラブルから児童生徒を守るためのフィルタリング設定の重要性等について啓発を図った。	市立小・中・高等学校の教職員・児童生徒・保護者への周知率 (単位:%)	[目標値] 100.0	[目標値] 100.0	[目標値] 100.0	[目標値] 100.0	[目標値] 100.0	◎	インターネットの安全利用について、児童生徒や保護者の意識向上が図られる。	教育委員会	青少年課

鹿児島市DX推進計画の具体策毎の取組状況一覧

資料3(参考資料)

【進捗状況】 ●:十分に達成されている (達成率(R4実績値/R8目標値)が90%以上)
 ○:概ね達成されている (達成率(R4実績値/R8目標値)が70~90%)
 △:あまり達成されていない (達成率(R4実績値/R8目標値)が70%未満)
 -:検討中 (予算化していないもの等)

No.	施策	具体策の名称	目的・概要	対象	4年度取組	指標	目標値・実績値・進捗率					R4年度末進捗状況	期待される効果	関係部局	主な関係課	
							4年度末	5年度末	6年度末	7年度末	8年度末					
71	⑨市民のICTリテラシー向上の支援	消費生活学習資料の作成・配布	若年層の消費者トラブルを未然に防止するため、小・中学生向け学習資料を作成・配布し、消費者啓発の充実を図る。	☑ 市民等 □ 市内	若年層の消費者トラブルを未然に防止するため、小・中学生向け学習資料を作成・配布し、消費者啓発の充実を図った。	消費生活学習資料の配布率(単位:%)	[目標値] 100.0 [実績値] 100.0 [進捗率] 100.0%	[目標値] 100.0 [実績値] 100.0 [進捗率] 100.0%	[目標値] 100.0 [実績値] 100.0 [進捗率] 100.0%	[目標値] 100.0 [実績値] 100.0 [進捗率] 100.0%	[目標値] 100.0 [実績値] 100.0 [進捗率] 100.0%	◎	若年層の消費者トラブルの未然防止と消費者啓発の充実が図られる。	市民	消費生活センター	
72		ICT基礎講座の実施	生涯学習プラザや地域公民館においてICTに関する講座を開設し、ICTに関する関心を高めるとともに情報セキュリティの必要性と安心・安全な活用法について啓発する。	☑ 市民等 □ 市内	生涯学習プラザや地域公民館においてICTに関する講座を開設し、ICTに関する関心を高めるとともに情報セキュリティの必要性と安心・安全な活用法について啓発した。 ・生涯学習プラザ講座(17講座)定員:297人 ・地域公民館講座(85講座)定員:966人	受講者数(単位:人)	[目標値] 1,300 [実績値] 1,227 [進捗率] 94.4%	[目標値] 1,300 [実績値] 1,300 [進捗率] 100.0%	[目標値] 1,300 [実績値] 1,300 [進捗率] 100.0%	[目標値] 1,300 [実績値] 1,300 [進捗率] 100.0%	[目標値] 1,300 [実績値] 1,300 [進捗率] 100.0%	◎	ICTに対する意欲や関心の向上、情報セキュリティの必要性と安心・安全な活用法の定着	教育委員会	生涯学習課	
73		学習用・校務用機器等の整備	タブレット型端末を含むICT機器の計画的な整備と拡充を図り、安心・安全な教育用ネットワーク機器等の維持管理を行う。	☑ 市民等 □ 市内	令和2年度及び令和3年度に整備したGIGAスクール構想に伴う各種端末の適切な管理・運用を行った。	児童生徒一人当たりのパソコン整備率(単位:%)	[目標値] 100.0 [実績値] 100.0 [進捗率] 100.0%	[目標値] 100.0 [実績値] 100.0 [進捗率] 100.0%	[目標値] 100.0 [実績値] 100.0 [進捗率] 100.0%	[目標値] 100.0 [実績値] 100.0 [進捗率] 100.0%	[目標値] 100.0 [実績値] 100.0 [進捗率] 100.0%	◎	児童生徒の情報活用能力の育成、教科指導におけるICT活用の推進	教育委員会	学校ICT推進センター	
74		ICT支援員の派遣	児童生徒の情報活用能力及び教職員のICT活用指導力の向上のため、ICT支援員を派遣し、学校での校内研修や授業支援を行う。	☑ 市民等 □ 市内	【学校等への支援】 ・授業における教員への機器操作のサポート及び児童生徒への助言等を行った。ICT活用に関する校内研修の講師や教員個々に対する機器操作の説明を行った。 ・学校の機器の設定変更、不具合への対応を行った。 【ヘルプデスク業務(電話)】 ・機器操作に関する問合せ及び機器トラブルの対応を行った。 【学習用デジタル教材の配信】 ・教材の作成・修正・配信等を行った。 上記と同様の取組みに加え、オンライン支援を併用したICT支援員による支援を実施する。	文部科学省「教員のICT活用指導力」チェックリスト ①教員(単位:%) ②児童生徒(単位:%)	[目標値] ①未定 ②未定 [実績値] 85.0% 82.7% [進捗率] -	[目標値] ①未定 ②未定 [実績値] 85.0% 82.7% [進捗率] -	[目標値] ①未定 ②未定 [実績値] 85.0% 82.7% [進捗率] -	[目標値] ①未定 ②未定 [実績値] 85.0% 82.7% [進捗率] -	[目標値] ①未定 ②未定 [実績値] 85.0% 82.7% [進捗率] -	[目標値] ①未定 ②未定 [実績値] 85.0% 82.7% [進捗率] -	-	ICT支援員派遣やデジタルコンテンツ等の配信により、児童生徒の情報活用能力及び教職員のICT活用指導力の向上が図られる。	教育委員会	学校ICT推進センター
75		デジタルドリル整備事業	児童生徒1人ひとりに応じた学びを提供するため、小・中学校においてICTを活用した学習ドリルの導入を行う。	☑ 市民等 □ 市内	デジタルドリルの選定を行い、小・中学校児童生徒が活用できるよう整備を行った。	全児童生徒に対するデジタルドリル整備率(単位:%)	[目標値] 100.0 [実績値] 100.0 [進捗率] 100.0%	[目標値] 100.0 [実績値] 100.0 [進捗率] 100.0%	[目標値] 100.0 [実績値] 100.0 [進捗率] 100.0%	[目標値] 100.0 [実績値] 100.0 [進捗率] 100.0%	[目標値] 100.0 [実績値] 100.0 [進捗率] 100.0%	[目標値] 100.0 [実績値] 100.0 [進捗率] 100.0%	◎	児童生徒1人ひとりに応じた学びの提供をするとともに、より個に応じた指導を必要とする児童生徒に対するきめ細かい指導につながる。	教育委員会	学校ICT推進センター
76	⑩職員のICTリテラシー向上	情報セキュリティ対策の推進	情報セキュリティ対策の強化を図るため、各システムや機器の運用、情報セキュリティ監査や職員研修を実施する。	□ 市民等 ☑ 市内	随時未受講者の把握を行い、終了期限までに、未受講者名の掲示・依頼文の再送付等を行った。	職員のe-ラーニング研修受講率(単位:%)	[目標値] 100.0 [実績値] 100.0 [進捗率] 100.0%	[目標値] 100.0 [実績値] 100.0 [進捗率] 100.0%	[目標値] 100.0 [実績値] 100.0 [進捗率] 100.0%	[目標値] 100.0 [実績値] 100.0 [進捗率] 100.0%	[目標値] 100.0 [実績値] 100.0 [進捗率] 100.0%	◎	情報セキュリティの強化	総務	情報システム課	
77		ICTを効果的に活用できる職員人材の育成(職員による業務デジタル化促進事業等)	職員がデジタルの力を有効に活用し、より効率的で、効果的に業務を行うための研修等を行い、職員による業務のデジタル化を促進するとともに、職員のICTリテラシーの向上を図る。	□ 市民等 ☑ 市内	デジタル活用のための基礎研修やEBPM研修、デザインシンキング研修などを行った。	職員研修の開催回数(単位:件/年)	[目標値] 30 [実績値] 69 [進捗率] 230.0%	[目標値] 35 [実績値] 69 [進捗率] 197.1%	[目標値] 40 [実績値] 69 [進捗率] 172.5%	[目標値] 45 [実績値] 69 [進捗率] 153.3%	[目標値] 50 [実績値] 69 [進捗率] 138.0%	[目標値] 50 [実績値] 69 [進捗率] 138.0%	◎	職員のICTスキルの向上	総務	デジタル戦略推進課
78		教職員の情報教育(情報モラル等)の充実	情報モラル指導に関する教職員向け研修講座の実施と教材の配信により、児童生徒等の情報セキュリティに対する意識と理解を深めるとともに、情報モラルの向上を図る。	☑ 市民等 □ 市内	・情報モラルや情報セキュリティに関する授業を全ての学校で各教科・領域の年間指導計画に位置付けた。 ・情報モラル指導に関する教職員向け研修講座を実施した。 ・教材配信による情報セキュリティと情報モラルに関する授業を推進した。 ・デジタルシチズンシップの育成に向けて、主体的に学習を進めることができる情報モラル教材を導入した。	※指標設定に なじまない	[目標値] - [実績値] - [進捗率] -	[目標値] - [実績値] - [進捗率] -	[目標値] - [実績値] - [進捗率] -	[目標値] - [実績値] - [進捗率] -	[目標値] - [実績値] - [進捗率] -	[目標値] - [実績値] - [進捗率] -	-	全ての学校で、各教科・領域の年間指導計画に位置づけて実施することで、情報モラル・情報セキュリティに対する意識と理解が深まる。	教育委員会	学校ICT推進センター
79	と⑪市民率 サ ー ビ ス 業 務 推 進 上	DX推進サポート事業	デジタル・トランスフォーメーション(DX)を推進するため、地域活性化起業人制度による民間の専門的な知見の活用を図る。	□ 市民等 ☑ 市内	9月以降から派遣を開始し、DXを推進した。	※指標を定める ものではなく、 民間の専門 的な知見の 活用を図り、 DXを推進す るものである	[目標値] - [実績値] - [進捗率] -	[目標値] - [実績値] - [進捗率] -	[目標値] - [実績値] - [進捗率] -	[目標値] - [実績値] - [進捗率] -	[目標値] - [実績値] - [進捗率] -	[目標値] - [実績値] - [進捗率] -	-	DXの推進	総務	情報システム課

鹿児島市DX推進計画の具体策毎の取組状況一覧

資料3(参考資料)

【進捗状況】◎：十分に達成されている (達成率 (R4実績値/R8目標値) が90%以上)
 ○：概ね達成されている (達成率 (R4実績値/R8目標値) が70~90%)
 △：あまり達成されていない (達成率 (R4実績値/R8目標値) が70%未満)
 -：検討中 (予算化していないもの等)

No.	施策	具体策の名称	目的・概要	対象	4年度取組	指標	目標値・実績値・進捗率					R4年度末進捗状況	期待される効果	関係部局	主な関係課
							4年度末	5年度末	6年度末	7年度末	8年度末				
80	①効率的な業務推進と市民サービス向上	庁内ネットワーク環境整備事業	市役所WAN系及び基幹系の老朽化したネットワーク配線及びネットワーク機器を再整備する。庁内DXを推進し、行政運営の効率化を図るため、モバイルパソコンの導入や無線LAN環境等を整備し、多様な働き方に対応した職場環境の構築を行う。	☐ 市民等 ☑ 庁内	<市役所WAN再整備> 国体推進部にて、モバイルパソコンや無線LAN環境等を用いた試行を実施した。 <基幹系ネットワーク再整備> 本庁ルータの入替を実施した。	※指標を定めるものではなく、建物毎に全配線・機器の更新を行うものである	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	-	・ネットワーク環境を改善し、システムの安定運用を図る。 ・多様な働き方への対応及び行政運営の効率化を図る。	総務	情報システム課
81		RPA・AI利用の推進	定型業務を自動化するRPAやAI活用業務の導入などにより、業務効率化及び市民サービスの向上を図る。	☑ 市民等 ☑ 庁内	・市民税課・保育幼稚園課においてAI-OCR・RPAを、保育幼稚園課においては保育所等入所選考支援システムを導入し、業務効率化を図った。 ・会議録作成支援システムにより、各所管課の会議録作成の支援を行った。	①作業削減時間(単位:時間) ②利用部署の割合(単位:%)	[目標値] ①1,400 ②72.8 [実績値] ①682.5 ②67.5 [進捗率] ①48.8 ②92.7	[目標値] ①2,800 ②77.1 [実績値] ①1,400 ②77.1 [進捗率] ①50.0 ②92.7	[目標値] ①4,200 ③81.4 [実績値] ①2,100 ③81.4 [進捗率] ①50.0 ③92.7	[目標値] ①5,600 ④85.7 [実績値] ①2,800 ④85.7 [進捗率] ①50.0 ④92.7	[目標値] ①7,000 ⑤90.0 [実績値] ①3,500 ⑤90.0 [進捗率] ①50.0 ⑤90.0	△	業務効率化に伴い市民サービス向上の検討に割く時間の増加	総務	デジタル戦略推進課
82		デジタル式預貯金照会システム導入事業	税務調査において、対象者の取引先となる金融機関に対して行う預貯金照会業務の迅速化・効率化を図るため、国の要請に基づき、LG-WANを介して電子的に照会業務を行う「デジタル式預貯金照会システム」を導入する。	☐ 市民等 ☑ 庁内	・DAIS試行運用 預貯金差押による市税収納額 <導入システム> ・DAIS: SocioFuture(株)	預貯金差押額(単位:千円)	[目標値] 106,848 [実績値] 105,848 [進捗率] 99.1%	[目標値] 116,672 [実績値] 116,672 [進捗率] 100%	[目標値] 116,672 [実績値] 116,672 [進捗率] 100%	[目標値] 116,672 [実績値] 116,672 [進捗率] 100%	[目標値] 116,672 [実績値] 116,672 [進捗率] 100%	◎	・預貯金照会業務の迅速化 ・預貯金差押による市税収納額の増	総務等	納税課等
83		避難行動要支援者避難支援等事業(法改正に伴う制度構築)	災害対策基本法改正に伴う「避難行動要支援者の避難行動支援に関する取組指針」の改定を踏まえた新システムを導入し、新たな項目を加えた避難行動要支援者の情報管理やハザードマップを用いた個別避難計画の様式変更などを行う。	☐ 市民等 ☑ 庁内	災害対策基本法改正に伴う「避難行動要支援者の避難行動支援に関する取組指針」の改定を踏まえた新システムを導入する。	※システム導入により目標達成とする	[目標値] システム導入 [実績値] システム導入 [進捗率] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	◎	改定後の取組指針を踏まえ、対象者ごとのハザードの状況など計画作成の優先度を判断した上で、優先度に応じた個別避難計画作成に推進が図られる。	危機管理	危機管理課
84		介護保険事業者台帳システム改修事業	厚生労働省が運用する介護サービス情報公表システムにおいて、ウェブ入力・電子申請で提出された指定申請・届出等のデータを、本市の事業者台帳管理システムとの間で入力連携するための機能を追加する。	☑ 市民等 ☑ 庁内	令和5年度「介護職員等処遇改善加算計画書」の提出(4月)を、原則、県の電子申請システムで受付開始	メールアドレス登録率(単位:%)	[実績値] 97.0 [実績値] 97.4 [進捗率] 100%	[目標値] 98.0 [実績値] 98.0 [進捗率] 100%	[目標値] 99.0 [実績値] 99.0 [進捗率] 100%	[目標値] 100.0 [実績値] 100.0 [進捗率] 100%	[目標値] 100.0 [実績値] 100.0 [進捗率] 100%	◎	①介護保険制度改正や介護人材不足等により、現場の文書負担軽減が増大する中で、来庁によるスタッフの不在時間を軽減でき、多忙な介護職の職場環境改善につながる。 ②対面を伴わない提出方法が実現することで感染リスクを低減するとともに、介護スタッフが利用者へのサービス提供や家族への対応に集中することができ、サービスの質の向上につながる。	健康福祉	長寿あんしん課
85		医療扶助オンライン対応改修	生活保護受給状況や、検診情報をオンラインで確認できるよう、システム改修を行う。	☑ 市民等 ☑ 庁内	令和6年3月の運用に向けてシステム改修・ネットワーク構築を行った。	医療券発行削減割合(単位:件)	[目標値] -	[目標値] 未定	[目標値] 未定	[目標値] 未定	[目標値] 未定	-	生活保護受給状況や、検診情報をオンラインで確認することによる、スムーズな診療・検診、事務効率化	健康福祉	保護第一課
86		児童クラブICT化推進事業	児童クラブへのインターネット環境の整備を行い、市とクラブ間の情報交換の迅速化ならびにクラブ職員等の事務負担の軽減を図る。	☑ 市民等 ☑ 庁内	児童クラブへのインターネット環境の整備等を行った。	インターネット環境が整備されたクラブ数(単位:クラブ)	[目標値] 180 [実績値] 180 [進捗率] 100.0%	[目標値] 181 [実績値] 181 [進捗率] 100.0%	[目標値] 181 [実績値] 181 [進捗率] 100.0%	[目標値] 184 [実績値] 184 [進捗率] 100.0%	[目標値] 185 [実績値] 185 [進捗率] 100.0%	◎	市民の利便性向上、業務の効率化	こども未来	こども政策課
87		利用選考支援システム運用経費	令和4年度に導入した利用選考支援システムを運用し、保育所等における利用調整時の職員の事務負担軽減を図る。	☐ 市民等 ☑ 庁内	保育所等利用選考支援システムを令和5年度利用申込分の利用調整から運用(令和5年1月から実施)。	-	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	-	選考業務の効率化	こども未来	保育幼稚園課
88	給付費等申請クラウドシステム導入事業	教育・保育施設の給付費等の申請、算定等の業務について、クラウド上でデータを共有し、一括管理するシステムを導入し、施設と市双方の業務負担の軽減と事務の効率化を図る。	☑ 市民等 ☑ 庁内	令和5年度実施事業	対象業務従事時間削減(単位:%)	[目標値] -	[目標値] 10.0 [実績値] -	[目標値] 30.0 [実績値] -	[目標値] 40.0 [実績値] -	[目標値] 40.0 [実績値] -	-	給付費等申請業務の効率化	こども未来	こども政策課	

【進捗状況】 ●：十分に達成されている (達成率 (R4実績値/R8目標値) が90%以上)
 ○：概ね達成されている (達成率 (R4実績値/R8目標値) が70~90%)
 △：あまり達成されていない (達成率 (R4実績値/R8目標値) が70%未満)
 -：検討中 (予算化していないもの等)

No.	施策	具体策の名称	目的・概要	対象	4年度取組	指標	目標値・実績値・進捗率					R4年度末進捗状況	期待される効果	関係部局	主な関係課
							4年度末	5年度末	6年度末	7年度末	8年度末				
89	① 効率的な業務推進と市民サービス向上	保育所等業務効率化推進事業	保育に関する計画・記録や保護者との連絡、子どもの登降園管理等の事務業務が保育士の負担になっており、保育士の業務負担軽減を図るため、ICT化を行うために必要なシステムの導入費用の一部の補助を行うもの。	☑ 市民等 ☑ 庁内	令和5年度開始事業	補助を受けたことのない施設及び3機能を全て備えていない施設のうち、新たにシステムを導入する施設(単位:施設)	[目標値] -	[目標値] 36	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	-	保育所等における業務負担の軽減	こども未来	保育幼稚園課
90		農地情報収集等業務効率化事業	タブレット端末によるICTを活用した農地利用状況調査や、収集した農地情報のデジタル化に取り組む。	☐ 市民等 ☑ 庁内	農業委員会が現場で収集した農地情報等を共有するための体制整備を図ると同時にタブレット端末の操作講習会を開催し、農業委員及び農地利用最適化推進委員の機器活用能力向上に努めた。	※目標については、農業委員等が機器操作の習熟度を高めることにあるため、指標と示すことはできない	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	-	-	農業委員会	農業委員会
91		特別国体運営のデジタル化	競技会運営をより効率化するとともに、選手・来場者の利便性や情報拡散力の向上、環境への配慮などの観点から、デジタル化を推進する。 [検討する施策] ・ペーパーレス化 ・LINE公式アカウントの構築 ・競技会場等で仮設Wi-Fi整備 ・来場者管理システム導入	☑ 市民等 ☐ 庁内	LINE公式アプリの構築作業(運用:令和5年度)	※デジタル化の導入をもって目標の達成とする	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	-	・競技会運営の効率化 ・選手・来場者の利便性・情報拡散力の向上 ・環境への配慮	観光交流	国体総務課
92		電子納品の推進	H29年度から本格実施している電子納品については、引き続き適切な運用がなされるよう、研修等を実施し、事業の推進に取り組む。	☑ 市民等 ☑ 庁内	令和4年4月1日より、鹿児島市電子納品運用ガイドラインの改定版を適用している。建設工事は原則として納品レベル1.5以上(一部は紙納品を可)としていた取扱いについて、今回の改定により、設計金額2千万円以上の建設工事、トンネル等の重要構造物にかかる建設工事については、納品レベル2以上(全て電子化)の納品を原則としており、電子納品の普及に取り組んだ。	対象となる工事・業務の電子納品率(単位:%)	[目標値] 82.0	[目標値] 84.0	[目標値] 86.0	[目標値] 88.0	[目標値] 90.0	◎	公共工事における工事・業務などの最終成果を電子成果物として納品することで、業務の効率化、保管場所の省スペース化を図ることができる。	建設	建設管理部管理課
93		境界確定調書デジタル化事業	境界確定調書をデジタル化することで、紙媒体での劣化を防ぐとともに、検索効率の向上等により写しの交付時間を短縮し、市民サービスの向上を図る。将来的には、オンラインで写しの申請、交付、手数料納入まで完了するシステムの構築を目指す。R5は調書をデジタル化する手法を検討する。	☑ 市民等 ☑ 庁内	他都市調査や導入システムの検討を行った。また、デジタル戦略推進課を通じて鹿児島大学とデジタル化データについて協議した。	※システム導入により目標達成とする	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	-	境界確定調書原本の劣化などを防ぎ、事務の効率化及び保管スペースの削減化による執務環境の改善を図ることができる。	建設	道路管理課
94		119番映像通報システム整備事業	デジタル技術の積極的な活用で「見える119番」を実現し、迅速・的確な災害対応や応急手当てにつなげる。	☑ 市民等 ☑ 庁内	・他都市の導入状況の確認 ・システム構成の検討 ・実施計画の作成	※指標設定はなじまない	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	-	市民の生命・身体・財産について、災害等による被害の軽減が期待される。	消防	情報管理課
95		現場中継システム整備事業	サーバをクラウド化し、消防隊や救助隊にスマートフォンを配備するほか、指揮隊・救急隊にウェアラブルカメラを配備して、現場中継システムを構築する。	☐ 市民等 ☑ 庁内	・他都市の導入状況の確認 ・システム構成の検討 ・実施計画の作成	映像共有回数(単位:回)	[目標値] -	[目標値] 58,632	[目標値] 58,632	[目標値] 58,632	[目標値] 58,632	-	市民の生命・身体・財産について、災害等による被害の軽減が期待される。	消防	情報管理課
96		雨量観測システム高度化事業	雨量観測システムのサーバをクラウド化するとともに、パッケージ化された観測機器へ変更する。	☑ 市民等 ☑ 庁内	・他都市の導入状況の確認 ・システム構成の検討 ・実施計画の作成	※指標設定はなじまない	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	-	市民の生命・身体・財産について、災害等による被害の軽減が期待される。	消防	情報管理課
97	スマートホスピタル推進事業	ICTを用いて、医療の質向上や医療従事者の働き方改革、患者の満足度向上を実現するため、先進事例の調査・研究及びICTの本格導入に向けた検討を行う。	☐ 市民等 ☑ 庁内	・事例調査 ・院内PT等によるDX推進の具体的な方策の検討 ・先進地視察(飯塚病院(福岡))	※システム導入後に検討	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	-	医療の質向上、医療従事者の働き方改革、患者の満足度向上	市立病院	経営管理課	

【進捗状況】◎：十分に達成されている（達成率（R4実績値/R8目標値）が90%以上）
 ○：概ね達成されている（達成率（R4実績値/R8目標値）が70～90%）
 △：あまり達成されていない（達成率（R4実績値/R8目標値）が70%未満）
 -：検討中（予算化していないもの等）

鹿児島市DX推進計画の具体策															
No.	施策	具体策の名称	目的・概要	対象	4年度の実績	指標	目標値・実績値・進捗率					R4年度末進捗状況	期待される効果	関係部局	主な関係課
							4年度末	5年度末	6年度末	7年度末	8年度末				
98	① 効率的な業務推進と市民サービス向上	病院内ネットワークシステム拡充事業	病院のネットワークシステム更新にあたって、Wi-Fi 6やメッシュWi-Fiなどの技術を活用した、高速で安定性・堅牢性を兼ね備えた無線LANネットワークの構築を行い、病院全体を無線LAN対応とする。	<input type="checkbox"/> 市民等 <input checked="" type="checkbox"/> 庁内	令和4年度の計画では、ネットワークを構築、供給予定であったが、ネットワーク更新に必要な機器の調達が計画より大幅に時間を要したことから、令和5年度に繰越を行った。	無線LANカバー率:対病院全体(単位:%) [目標値] - [実績値] - [進捗率] - 3年度末:約65% 5年度末(目標値):100%	[目標値] -	[目標値] 100.0	[目標値] 100.0	[目標値] 100.0	[目標値] 100.0	-	現在の主な移動通信手段をPHSからスマートフォンへ転換を図ることで、更なる情報共有が可能となる環境が整う	市立病院	医事情報課
99		雨水ポンプ場遠隔集中監視システム整備事業	雨水ポンプ場の稼働状況や異常の有無等が分かる遠隔集中監視システムを整備する。	<input type="checkbox"/> 市民等 <input checked="" type="checkbox"/> 庁内	他都市の取組状況の確認等の情報収集	遠隔集中監視システム整備済雨水ポンプ場数(単位:箇所) [目標値] - [実績値] - [進捗率] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] 20	[目標値] 20	[目標値] 20	-	・浸水リスクの低減 ・緊急度の高い案件への迅速な対応 ・雨水ポンプ場の維持管理の効率化	水道	雨水整備室
100		場外系監視制御設備整備事業	水道施設の老朽化した監視制御設備の更新にあわせて、ICTを活用した新システムの整備を行う(R7年度で事業完了予定)。	<input type="checkbox"/> 市民等 <input checked="" type="checkbox"/> 庁内	新システムの整備に係る材料機器の購入	整備事業費(単位:千円) [目標値] 700 [実績値] 700 [進捗率] 100.0%	[目標値] 700	[目標値] 163,885	[目標値] 553,885	[目標値] 953,885	[目標値] 953,885	◎	・維持管理の効率化 ・老朽化した設備の更新	水道	水道整備課
101		船舶とのデジタル化事業	事務所及び各船舶にネットワーク環境の整備を行い、データの授受を行えるようにする。また、現在手書きで作成している文書のデジタル化を行う。	<input type="checkbox"/> 市民等 <input checked="" type="checkbox"/> 庁内	・環境整備に向けた調査 ・令和5年度に整備する端末及び通信費の予算化	※環境整備により目標達成とする [目標値] - [実績値] - [進捗率] -	[目標値] -	[目標値] 事務所	[目標値] 船舶への整備完了	[目標値] -	[目標値] -	-	船員、事務職員間の情報伝達の速さや情報の深さの向上が図られ、安心安全な運航の信頼性の向上に寄与する。	船舶	船舶運航課

【報告事項(3)】 令和5年度デジタル田園都市国家構想交付金の交付決定事業について

1 デジタル実装タイプ (交付決定額：235,723千円)

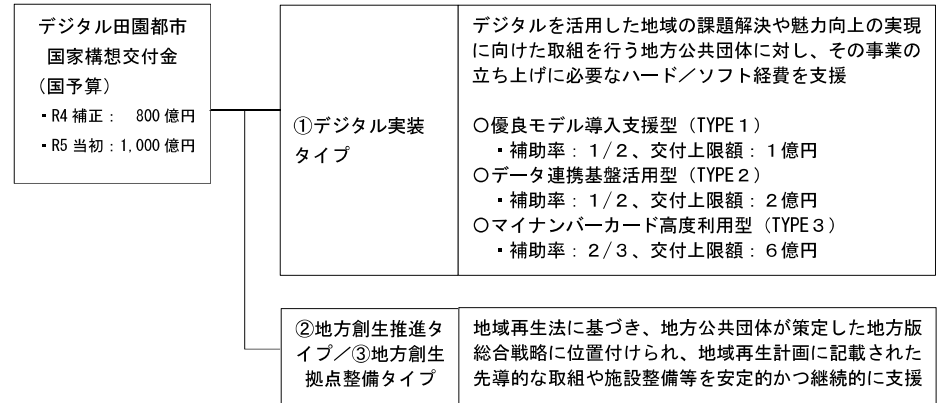
No	事業名	事業概要	交付決定額
①	運賃クレジットカード非接触型決済導入事業	路線バス等へクレジットカードタッチ決済を導入し、ICG やクレジットカードの機能を活用した新たなサービスを実施するとともに、得られる乗降データ、消費活動データ等を効率的なダイヤ編成やインバウンド対応策に活用する。	84,538千円
②	住民異動手続きにおける「書かない窓口」事業	住民異動手続きにおいて、ICG を用いた新たなシステムを本庁及び谷山支所に導入し、「書かない窓口」を実現して、市民の手続負担の軽減を図る。	24,631千円
③	道路業務デジタル化関連事業	道路や照明灯の台帳電子化及び通報のオンライン受付〔台帳デジタル化(19,762)、通報システム(17,455)、照明灯管理(26,103)〕	27,613千円
④	給付費申請クラウドシステム導入事業	教育・保育施設の給付費等の申請、算定等の業務について、クラウド上でデータを共有し、一括管理するシステムを導入し、施設と市双方の業務負担の軽減と事務の効率化を図る。	13,020千円
⑤	ICTで住みよいまち推進事業	マイナンバーカードを活用した各種サービスで利用できるIDの発行や、利用者のニーズに応じたプッシュ通知を行う基盤の構築、新たに設置する協議会での検討等により、デジタルスマートシティの推進を図る。	85,921千円
計			235,723千円

2 地方創生推進タイプ (交付決定額：33,462千円)

No	事業名	事業概要	交付決定額
①	スマート農業を活用した”稼ぐカ”向上プロジェクト	・スマート農業海外研修支援事業 ・スマート農業推進事業 ・都市型農業振興のための大学との連携事業 ・6次産業新商品開発チャレンジ事業 ・花園マルシェ実施事業	25,352千円
②	合併5地域の魅力づくり・活力向上推進プロジェクト	・地域の魅力・活力創出事業 (地域づくり推進課・5支所分)	8,110千円
計			33,462千円

3 デジタル田園都市国家構想交付金について (概要)

○デジタル田園都市国家構想交付金
「新しい資本主義」の加速のため、デジタル田園都市国家構想の実現による地方の社会課題解決・魅力向上の取組を加速化・深化する観点から創設された。



【報告事項(4)】 ICTで住みよいまち推進基盤の構築について

ICTで住みよいまちを推進するため、マイナンバーカードに紐づくIDにより、様々な行政サービスを連携する基盤（アプリ）や利用者のニーズに応じたプッシュ通知機能を令和5年度中に構築する。

1 構築内容

① マイナンバーカードに紐づくデジタルID（共通ID）の導入

マイナンバーカードで本人確認を行ったIDを新たに導入し、本市のデジタルサービスにおける共通IDとして、様々なサービスで利用できるように整備を行う。

② プッシュ通知（住民CRM）サービス

IDを持った利用者（マイナンバーカードによる本人確認済）に対して、利用者が事前登録しニーズ等（利用者属性、ライフサイクル、ニーズ等）に応じて、スマホへのプッシュ通知を行うことで、各種手当の受給案内や支援メニューなどの情報をスムーズに提供する。

③ 本市公式アプリの構築

デジタルにおける市民とのタッチポイントとなるアプリを構築する。

（参考）共通アプリのイメージ



〔報告事項(5)〕 鹿児島デジタルスマートシティ推進協議会設置に向けた検討について

本市のデジタル化を一層推進するため、産学官金各々が所有するデータや知見、デジタル技術を活用することにより、市民の満足度や生活の質の向上につながる新たな取り組みを推進するため、「鹿児島デジタルスマートシティ推進協議会」の設置に向けて取り組む。

1 取組方針

デジタルスマートシティ協議会の今年度中の発足を目指し、産学官金のメンバーによる準備会を設置し、デジタルを活用した社会課題解決等について継続的な検討・協議を実施。

- ・令和5年8月～ 準備会立ち上げ、検討協議
- ・令和6年初旬 協議会発足

※ 協議会の設置目的や主な活動内容（想定）

○ 協議会の設置目的

ICT等のデジタル技術を活用し、産学官金が協働して地域のデジタル化を新たな価値創出と社会課題解決の両面から推進することにより、市民一人ひとりの幸福度の向上につなげ、「ICTで住みよいまち」を実現することを目的とする。

○ 主な活動内容

- ① 地域課題解決に向けたデジタル施策検討
- ② 地域アプリ・データ連携基盤の構築、サービス検討
- ③ 人材育成
- ④ 会員相互の情報交換